

上信越道を長野県から群馬県へ入り、碓井軽井沢 IC に差し掛かると、目の前に二つの岩のピークが見える。(写真1)これが妙義高岩。右が雄岩、左が雌岩どちらも垂直に切り立っています。パット見、とても登れると思えない妙義高岩へ登りました。

まずは駐車スペース。登山用の駐車場はないので、碓井軽井沢インターを出てすぐ右に曲がったところの道沿いのスペースに駐車。非常に閑散とした道なので、問題はないでしょう。

10分ほどで登山口。ここからは杉の樹林の中を登る。いきなりの急登。そりゃそうか、距離は1km程度で標高差300m位登るのだから。雌雄の鞍部でハーネス、メットを装着し、まずは雄岳に向かう。ほどなく今日の核心部狭いチムニーへ到着。ここで荷物をデポし、空身でチムニーへ向かう。(写真2)鎖が設置してあるが、それは使わずにロープで確保しつつ自力でよじ登る。垂直に近い壁だが、ホールドがしっかりとしており、登りやすい。山頂からは四方の山々が見えるが、群馬県方面の山はいまいち分かりづらい。また、遠景は黄砂のためかかすんでいる。とりあえず記念写真。(写真3)

下山時、先ほどのチムニーは懸垂下降で一気に下り、少しわき道に入った洞窟を見に行く。あまり深くはないが中から外を見ると洞窟感有り。(写真4)途中、お目当てのミウギコイワザクラがひっそりと生えていた。(写真5)

鞍部まで戻り、反対側の雌岩方面へ、雌岩はP1,P2,P3とあるが、P2はロープ無しでは危険と言われている。我々もロープで確保し登攀。(写真6)支点が何か所も打たれており、確実に確保できる。P2山頂でしばし周囲を眺め、懸垂下降で戻る。

後は、P3で群馬県の形と言われる岩の隙間から浅間山を眺め、(写真7)八風平登山口へ下山。車道を通り駐車スペースへ戻る。歩行距離5km程度の山行だが、適度な岩場があり、とても楽しめました。

写真1 高速道路からの高岩

写真2 核心部のチムニーを見上げる

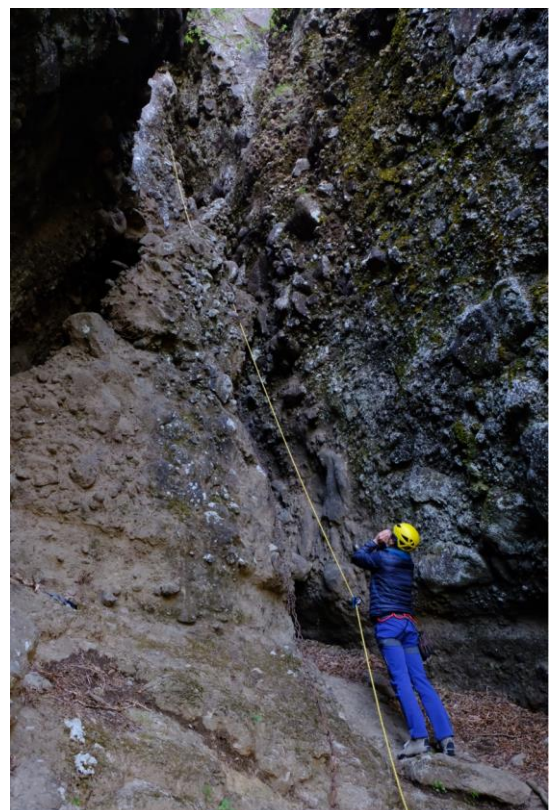


写真3 雄岳山頂にて



写真4 洞窟（内側から）

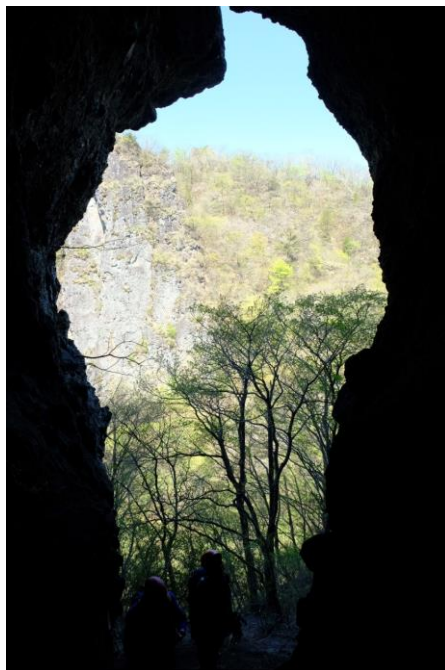
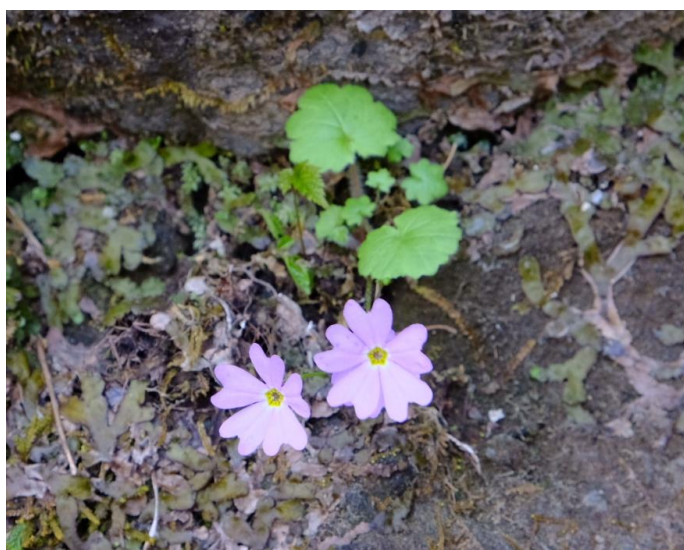


写真5 ミウギコイワザクラ



【コースタイム】

07:20 スタート地点
08:00 コル
09:00 雄岩
09:55 コル
10:30 P2
11:00 P3
11:50 八風平登山口
12:00 スタート地点

写真6 雌岩 P2



写真7 群馬県の形？

